あかさか　10月号

「限界突破！かわいいこごせっこ」

今年のスローガンは、「限界突破!かわいいこごせっこ」です。
突破という力強さと、かわいいというやわらかさで、1年から6年までの子どもたちみんなが主役の運動会という感じがよく出ていていいなと思います。
運動会まであと10日。
応援団も、係活動も、少ない人数で本当に何役もこなして頑張ってくれています。
いい天気になりますように。

※運動会の写真は、昨年度のものです

秋は行事がもりだくさん

2学期は運動会や修学旅行だけじゃなく、色々な学校行事があります。主なものだけでも、「韓国との交流」「こころの劇場」「大阪府警 防犯劇場」「フレッシュコンサート」「パラリンピックキャラバン」「村文化祭」「遠足」「社会見学」「中学文化発表会見学」「村70周年記念事業 小中学校児童生徒向け講演会」等々本当にいろいろな体験活動があって、学ぶことも大変多いと思います。今年だけの特別な行事もこの中にはたくさんあるので、ぜひ楽しみにしていてください。

「韓国との交流」：昨年度のマレーシアに続き、今年は韓国の小学生が来てくれます。

「こころの劇場」：6年生がオリックス劇場で劇団四季の本格的ミュージカル鑑賞に招待されました。

「大阪府警 防犯劇場」：大阪府警の方が防犯劇場に来て下さいます。

「フレッシュコンサート」：金管五重奏 GIFT（ギフト）の皆さんがきて素晴らしい演奏を聞かせてくださいます。芸術の秋ですね。

10 月 行 事 予 定

日	曜	学 校 行 事 等
1	木	
2	金	尿検査2次,①運動会全体練習
3	土	
4	日	
5	月	短縮5限,ここからアンケート
6	火	ラーチャレ(2,4,6 年),①運動会全体練習
7	水	
8	木	①運動会全体練習,諸費引き落とし日
9	金	短縮校時,1~3年4時間授業,①②リハーサル,⑤⑥運動会準備(4~6 年),SC
10	土	運動会(雨天時は国算用意で4限までの時間割)
11	日	運動会予備日①
12	月	【祝】スポーツの日
13	火	運動会予備日②,お弁当日,児童朝会,ラーチャレ(1,3,5 年)
14	水	①②なかよし金山古墳,韓国との交流④(5 年)⑤(全校),尿検査予備,⑥委員会(4年代表委員は 3:15 下校)
15	木	短縮校時,学校安全の日,③5年非行防止教室
16	金	運動会代休
17	土	建水分神社秋祭り
18	日	建水分神社秋祭り
19	月	視力検査②5年④6年
20	火	6年こころの劇場,②防犯教室劇場(1~5 年),視力検査④4年,ラーチャレ(2,4 年)
21	水	②③5年パラリンピックキャラバン,6年修学旅行前検診
22	木	6年中学校文化発表会見学,視力検査①3年③2年④1年,③5 年相互参観
23	金	お弁当給食,赤小タイム,⑥6 年相互参観,SC
24	土	げんきこども園運動会,村文化祭
25	日	村文化祭
26	月	(昼)わんぱくタイム,④3 年相互参観
27	火	児童朝会,中学生職業体験,ラーチャレ(1,3,5 年)
28	水	短縮4限,中学生職業体験,③1年相互参観
29	木	③④フレッシュコンサート,⑤⑥4年図工(ゲストティーチャー来校) ②2年相互参観,④4年相互参観
30	金	赤小タイム,SC,3・4 年遠足(大阪ガス科学館・明治なるほどファクトリー)
31	土	

PTA役員選出

PTAの役員選出方法を今までの地区ごとの代表者による選挙から、変更しようと考えています。先日配布した PTA 実行委員会だよりの裏面に載せた「新しい PTA 役員候補選出方法について考えよう」を学校だよりの裏面に再度掲載しますので、ご覧ください。

考えている新しい方法は、会員の方の意向や都合を確認して、引き受けることができる方に役員をお願いする方法です。家庭数が少なくなっているので、1~6年の間のどこかで、できるだけPTA 活動にお手伝い頂きたいと思っています。もしもしてもいいですという方がいない時は、再度お願いするかもしれません。よろしくお願いします

注意

13日(火)は運動会予備日①に運動会をした時には代休になる可能性がある為、給食を設定していません。その為、必ずお弁当が要ります。

23日(金)のお弁当給食は、お弁当を持ってくる日ではなく、給食センターのお弁当を食べます。

〇年相互参観は、保護者参観日ではなく、先生たちが授業を参観しあう日です。先生が参観に来ます。

新しいPTA役員候補選出方法について考えよう

1 現在、地区ごとに代表を選出して記名投票をし、最多票数の2名が次年度役員に選出されています。

各地区で代表を選出

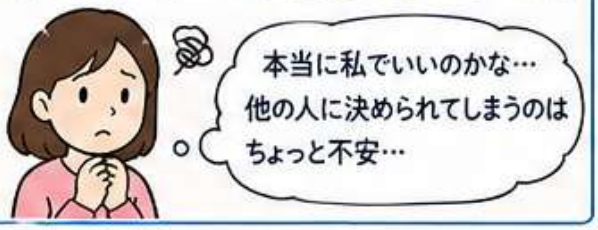
地区ごとに選ばれる人は地区の世帯数により異なります。

A地区	世帯数 多い	→ 2名
B地区	世帯数 中くらい	→ 2名
C地区	世帯数 少ない	→ 1名

現在は複数の代表が出てくる地区はありませんが、地区ごとに選ばれる方法では、世帯数に差があり、毎年のように候補者に選ばれる家庭も出てしまいます。

2 選挙は公平な感じはしますが、そもそも代表者として出てくる時点で地区により差がありました。

そのうえで、投票という他者からの推薦により決まってしまうことで、不安感があると思います。



3 そこで、会員自身の立候補、または引き受けてもよいという意思にゆだねてみようと考えてみました。

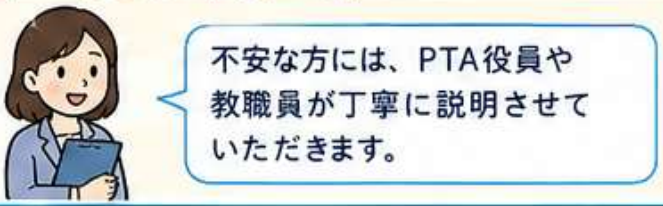
やってみたい方や、引き受けてもよいという方の気持ちをお聞かせいただき、そういう方に役員を引き受けてもらえればと考えました。
この方法で、どうしても都合が悪い方に無理に引き受けてもらうことを避けられます。

4 しかし心配なことがあります。

5 人数がここまで少なくなると、
もしかしたら会員の皆さんが、
仕事等が忙しくて役員を引き受けられない
という年があるかもしれません。

6 実行委員会での話し合いを受けて、
そのようなときには、4，5，6年に
再度呼びかけてみるという
「もう一度考えてみてください！
お願い。再意向調査」という方法を
考えました。

7 赤阪小学校では、全世帯がPTAに加入してくださり、
保護者の皆様の協力のもとPTA活動を進めてきました。
児童数が少なくなる中で、入学から卒業までの6年間で、
役員や学級委員を出来ればどこかで引き受けていただけると
ありがたいなと考えております。



8 それでも、役員を引き受ける方が
いない場合は来年度のPTA活動を
学校側が担って実施して、再来年度の
PTA新役員に引き継げるように
していってはどうかと考えています。

みんなで支え合いながら、
子どもたちのために、無理のないPTA活動を
一緒に考えていきましょう！